令和 8 年 10 月
外務省　国際協力局　緊急・人道支援課

赤十字国際委員会（ICRC）の概要

1　概要

（1）設立経緯及び本部・組織

ICRC はスイス人アンリー・デュナンが紛争犠牲者の支援・保護のための組織及び条約の必要性を提唱したことを受けて、1863 年に設立。本部はジュネーブ。スイスの国内法人であるが、ジュネーブ諸条約に役割が明記されている。紛争地を中心に世界約 100 か国で活動。

（2）活動内容

国際赤十字・赤新月運動の基本原則（人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性）に則り、以下のような紛争犠牲者の保護・支援活動を実施。

ア　保護：収容施設の訪問、捕虜・被拘禁者支援。離散家族の再会・通信支援。

イ　支援：紛争犠牲者（避難民、病人・負傷者、被拘束者等）に対する支援活動。医療支援、食料・生活物資の供給、水供給・衛生活動、生活再建支援等。

ウ　予防：国際人道法の普及、遵守の促進、発展の準備。

エ　各国赤十字・赤新月社との連携：能力強化支援。

（3）ICRC の長

ミリアナ・スポリアリッチ・エッゲー総裁。元スイス外交官、着任以前は国連開発計画（UNDP）事務局長補佐・副管理者。2022 年 10 月就任。任期は4年（現在 1 期目）。

（4）職員数

15,342 人（うち国際職員は 2,387 人）。邦人国際職員は 29 人（2025 年 12 月末現在）。

2. 我が国との関係

ICRC は、独立性、中立性の高い機関であり、紛争地帯において敵対する勢力からの信頼も得て活動を実施。その活動は、我が国の外交政策の主要な柱である人間の安全保障の理念と合致するものであり、日本は中東地域やアフリカ地域を始めとする世界各地で、ICRC を通じた支援を行っている。

2009 年2月に、駐日代表部が開設。

3. 各国の拠出状況　（単位：千スイスフラン）

	2023 年			2024 年			2025 年		
	国名	拠出額	拠出率	国名	拠出額	拠出率	国名	拠出額	拠出率
1	米国	504,105	25.53%	米国	495,595	27.15%	米国	311,231	21.10%
2	ドイツ	259,976	13.17%	英国	213,329	11.69%	英国	187,377	12.70%
3	スイス	219,300	11.11%	ドイツ	175,725	9.63%	スイス	182,306	12.36%
4	EC	163,536	8.28%	スイス	157,267	8.62%	EC	131,965	8.95%
5	英国	148,496	7.52%	EC	142,498	7.81%	ノルウェー	91,176	6.18%
6	ノルウェー	127,410	6.45%	ノルウェー	83,423	4.57%	ドイツ	76,240	5.17%
7	スウェーデン	80,955	4.10%	スウェーデン	71,758	3.93%	スウェーデン	63,374	4.30%
8	フランス	70,066	3.55%	オランダ	69,126	3.79%	オランダ	60,874	4.13%
9	カナダ	53,175	2.69%	フランス	53,630	2.94%	カナダ	52,237	3.54%
10	オランダ	51,117	2.59%	カナダ	50,654	2.78%	デンマーク	43,321	2.94%
合計		1,974,316	100.00%		1,825,284	100.00%		1,343,221	100.00%
上記順位に日本が入っていない場合の順位等	12 位　日本	41,928	2.12%	12 位　日本	34,265	1.88%	12 位　日本	24,849	1.68%